

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究に対して「●対象となる患者さん」に該当する方へ研究へのご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

卵巣腫瘍核出術後の MRI 画像の検討

[研究責任者]

小児外科 医師 浮田明見

[研究の背景]

小児の卵巣腫瘍では、良性腫瘍が多く、中でも成熟嚢胞性奇形腫が多い。手術術式としては、妊孕性温存のため腫瘍核出術を選択される場合が少なくない。核出術後の残存卵巣の MRI 画像について検討した報告は少なく、術後にどの程度患側卵巣が温存できているかについては、不明である。

[研究の目的]

今回、当院で卵巣腫瘍核出術を施行した症例の術後 MRI 画像を検討し、患側卵巣が描出されているか、また卵胞の指摘ができるかについて調査し、核出術を選択する意義や、術前に残存卵巣の予測できる因子があるかについて検討し、実臨床へ反映させることを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

卵巣腫瘍の患者さんで、西暦 2005 年 12 月から 2021 年 12 月の間に当院小児外科で診断・卵巣腫瘍核出術を受けた方の中で、術後 MRI 検査を施行された方

●研究期間

研究機関の長の許可日～2028 年 12 月末日まで

●利用する検体、カルテ情報

検体：当該研究では使用しない

カルテ情報：下記の情報を取得予定

診断名、年齢、性別、身体所見、術前後の画像所見 (MRI 検査、US 検査)、手術記録、病理所見

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の資金源、利益相反について]

この研究は、研究費は用いず実施されます。しかしこの研究における当院の研究者の利益相反*については、当院の研究利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。

*外部との経済的な利益関係等によって、研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないと第三者から懸念されかねない事態のこと。

[研究の参加について]

この研究実施への参加や途中での参加中止は、あなたの自由な意思で決められます。患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

〒701-1192 岡山市北区田益 1711-1

小児外科 医師 浮田明見

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255